

観点別学習状況の評価 教科：【 国語科 】 科目：【現代の国語】

【学習指導要領に示された各教科の観点別評価】

知識・技能	(1) 生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができる。
思考・判断・表現	生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力をみにつけている。
主体的に学習に取り組む態度	言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図ろうとしている。

【学習指導要領に示された各科目の観点別評価】

知識・技能	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。
思考・判断・表現	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。
主体的に学習に取り組む態度	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。

【観点別評価基準】

	C（努力を要する）	B（おおむね満足できる）	A（十分満足できる）
知識・技能	・ 中学校までの内容を十分理解できていない。 ・ 黒板を丁寧な字で写せない。 ・ 教科書や辞書で語句の意味などを調べられない。	・ 高校の基礎的内容を理解できる ・ 自ら教科書や書籍、辞書、インターネット等で情報を収集することができる。	・ 高校での学習内容を主に現代の言語生活に応用的に活用できる。 ・ 必要な疑問点などについて、何をどう調べればよいかわかる。
思考・判断・表現	・ 他者の話を聞き、理解することができない。 ・ 自己の考えを十分に発言することができない。 ・ 学んだことや知りえた内容を要約できない。	・ 他者の発言を踏まえて自分の意見を述べることができる ・ 相手に伝えたいことを自分の言葉で表現することができる。	・ 他者の意見を踏まえつつ自分の意見を述べ、納得することができる。 ・ 相手に伝えたいことを自分の言葉でわかりやすく表現することができる。 ・ 情報の信ぴょう性を判断できる
主体的に学習に取り組む態度	・ 自分の長所や短所が理解できない。 ・ 他者を理解し、尊重することができない。 ・ 与えられた課題などを解決することができない。	・ 自分の短所を理解し、自分なりの目標をもって周囲と粘り強くコミュニケーションを取ろうとする。 ・ 他者の長所や意見を尊重し、課題に躓いている場合は手助けすることができる。	・ 自己理解が十分にでき、自らの役割を見出したうえで、それを実行することができる。 ・ 他者とともに協同して課題を解決することができる。

観点別学習状況の評価 教科：【 公民 】 科目：【 公共 】

【学習指導要領に示された各教科の観点別評価】

知識・技能	考察・選択・判断の手掛かりとなる概念や理論について理解し、諸資料から情報を調べまとめる技能を身に付けている。
思考・判断・表現	現代の諸課題について、考察したり、公正に判断したり、合意形成や社会参画を視野に入れ構想したことを議論することができる。
主体的に学習に取り組む態度	国家及び社会の形成者として、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を備えている。

【学習指導要領に示された各科目の観点別評価】

知識・技能	考察・選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、必要な情報を調べまとめる技能を身に付けている。
思考・判断・表現	現実社会の諸課題の解決に向けて、基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し、公正に判断し、構想したことを議論することができる。
主体的に学習に取り組む態度	よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を備えており、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚を深めている。

【観点別評価基準】

	C（努力を要する）	B（おおむね満足できる）	A（十分満足できる）
知識・技能	現実社会の諸課題について、高校レベルの教科書の基本的な内容を読み取ることができず、理解していない。	現実社会の諸課題について、ワークシートや教科書の掲載資料を読み取り、理解している。	現実社会の諸課題の解決に向けて、教科書だけでなく書籍、インターネットで情報収集した資料を関連付けて理解している。
思考・判断・表現	現実社会の諸課題について、発言はできるものの、相手に伝えたいことを自分の言葉で表現することができない。	現実社会の諸課題について、資料を基に概念や理論に着目して考察し、相手に伝えたいことを自分の言葉で表現することができる。	現実社会の諸課題の解決に向けて、合意形成や社会参画を視野に入れながら、事実を基に多面的・多角的に考察し、考えたことを議論することができる。
主体的に学習に取り組む態度	現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚はあるものの、よりよい社会の実現に向けて主体的に考えようとしていない。	現代社会に生きる人間としての在り方生き方について自覚し、主権や他者を尊重しながら、よりよい社会の実現に向けて主体的に考えようとしている。	現実社会の諸課題の解決に向けて、他者とともに共同して取り組み、よりよい社会の実現のための自らの将来の役割について主体的に探求している。

観点別学習状況の評価 教科：【数学】 科目：【数学Ⅰ】

【学習指導要領に示された各教科の観点別評価】

知識・技能	数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
思考・判断・表現	数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。
主体的に学習に取り組む態度	数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

【学習指導要領に示された各科目の観点別評価】

知識・技能	数と式、図形と計量、二次関数及びデータの分析についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
思考・判断・表現	命題の条件や結論に着目し、数や式を多面的にみたり目的に応じて適切に変形したりする力、図形の構成要素間の関係に着目し、図形の性質や計量について論理的に考察し表現する力、関数関係に着目し、事象を的確に表現してその特徴を表、式、グラフを相互に関連付けて考察する力、社会の事象などから設定した問題について、データの散らばりや変量間の関係などに着目し、適切な手法を選択して分析を行い、問題を解決したり、解決の過程や結果を批判的に考察し判断したりする力を養う。
主体的に学習に取り組む態度	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

【観点別評価基準】

	C（努力を要する）	B（おおむね満足できる）	A（十分満足できる）
知識・技能	高校における基礎的な内容や公式、法則について理解しておらず、計算を処理できない。	高校の基礎的な内容や公式、法則を理解し、簡単な計算や問題を処理できる。	基礎的な内容を活用した問題等を理解できる。また、公式等について、成り立ちや意味を理解できる。
思考・判断・表現	問題文から必要な情報を読み取ることができず、また計算の過程を書くことができない。	問題から必要な情報を読み取り、式にすることができる。また、計算の過程を自分の言葉で表現することができる。	問題に対して、式や結果を予想し、確認することができる。また、自分の考えを他者に説明することができる。
主体的に学習に取り組む態度	数学のよさを認識し数学を活用しようとしたり、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとしていない。	数学のよさを認識し数学を活用しようとしたり、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとしている。	数学のよさを認識し数学を活用しようとしたり、解法の過程を振り返ってより良い手法を粘り強く考え、数学的論拠に基づいて判断しようとしている。

観点別学習状況の評価 教科：【 理科 】 科目：【 科学と人間生活 】

【学習指導要領に示された各教科の観点別評価】

知識・技能	○周期表における元素を、生活や実験で扱う物質に関連付けて理解している。 ○理科の学習を通じて、エネルギーの働きや役割などを理解している。
思考・判断・表現	○実験後に作成するレポートについて、論理的かつ客観的事実のうえで数値など具体的な内容とともに表現している。 ○聞いたり読んだりしたことなどを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現している。
主体的に学習に取り組む態度	○共同実験者に配慮しながら、学習で得た内容を活用して、実験を進めるために自分の意見や考えなどを表現しようとしている。 ○実験操作に対し、積極的に取り組んでいる。

【学習指導要領に示された各科目の観点別評価】

知識・技能	実社会に必要な理科の知識や技能を身に付けている。
思考・判断・表現	論理的・客観的に考える力を伸ばし、他者との共同作業やレポート作成で伝え合う力を高め、自分の考えを広げたり深めたりすることができている。
主体的に学習に取り組む態度	現代における理科的知識の価値の認識を深めるとともに、科学的リテラシーの重要性を理解し、客観的事実に基づく自身の判断の上で社会に関わろうとしている。

【観点別評価基準】

	C（努力を要する）	B（おおむね満足できる）	A（十分満足できる）
知識・技能	物質の特性についての理解が不足している。実験操作を行う上で基礎的・基本的な技術が身に付いていない。	物質の特性、実験操作を行う上での方法について理解し、基礎的・基本的な知識や技術が身に付いている。	物質の特性から実験操作方法を論理的に説明することができる。現象に対し科学的に理解し、実生活に関連付けながら知識・技術を身に付けている。
思考・判断・表現	日常の現象の中から課題を見だし、解決策を考えることができない。他者の意見を聞くことはできず、自分の考えを表現していない。	日常の現象の中から課題を見だし、解決策を考えることができる。他者の意見を聞こうとし、自分の考えを表現しようとしている。	与えられた課題を解決したうえで、さらに自身の思考の中で新たな課題を設定し、解決策を考え実践することができる。自分の考えを分かりやすく伝え、他者の意見を受けて自分の考えを深めることができる。
主体的に学習に取り組む態度	実習で指示に従うことができない。自分から進んで取り組むことができない。実験やレポートの提出について決められた期間内に終えることができない。	実習で指示に従うことはできる。自分から進んで取り組もうとしている。実験やレポートの提出について、決められた期間内に終えることができる。	自分の役割を見だし、他者と協同しながら能動的に実験に取り組むことができる。期間内に実験課題を終えることができ、分かりやすくまとめる工夫がなされている。

観点別学習状況の評価 教科：【保健体育】 科目：【 体育 】

【学習指導要領に示された各教科の観点別評価】

知識・技能	各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けている。
思考・判断・表現	健康や安全について、自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するととも他者に伝えることができる。
主体的に学習に取り組む態度	生涯にわたって継続して運動に親しむとともに、健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営むための学習に主体的に取り組もうとしている。

【学習指導要領に示された各科目の観点別評価】

知識・技能	運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深くい味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解しているとともに、それらの技能を身に付けている。
思考・判断・表現	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。
主体的に学習に取り組む態度	生涯にわたって継続して運動に親しむために、運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするとともに、健康・安全を確保している。

【観点別評価基準】

	C（努力を要する）	B（おおむね満足できる）	A（十分満足できる）
知識・技能	・ 各種の運動の技術の名称やルールを理解していない。 ・ 各種の運動に用いられる基本的な技能が身についていない。	・ 各種の運動の技術の名称やルールを理解している。 ・ 各種の運動に用いられる基本的な技能が身についている。	・ 技術と関連させた運動や練習を繰り返すことが体力向上につながることを理解している。
思考・判断・表現	・ 他者の話を聞き、自分の考えを他者に伝えることができていない。	・ 自己や仲間の課題や練習方法について伝えることができる。 ・ よりよいマナーや行為（所作）について振り返ることができる。	・ 体力や技能の程度、性別等の違いに配慮して、仲間とともに競技を楽しむための活動の方法や修正の仕方を見付けることができる。
主体的に学習に取り組む態度	・ 健康・安全を確保することができていない。 ・ 他者と協力し準備や片付けなど自主的に取り組むことができていない。	・ 勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとしている。 ・ 自主的に取り組むことができる。	・ 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとしている。 ・ 仲間に課題を伝え合うなど、互いに助け合い高め合おうとすることができる。

観点別学習状況の評価 教科：【保健体育】 科目：【保健】

【学習指導要領に示された各教科の観点別評価】

知識・技能	各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けている。
思考・判断・表現	健康や安全について、自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに他者に伝えることができる。
主体的に学習に取り組む態度	生涯にわたって継続して運動に親しむとともに、健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営むための学習に主体的に取り組もうとしている。

【学習指導要領に示された各科目の観点別評価】

知識・技能	個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めているとともに、技能を身に付けている。
思考・判断・表現	健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝えている。
主体的に学習に取り組む態度	生涯を通じて自他の健康の保持増進とそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営むための学習に主体的に取り組もうとしている。

【観点別評価基準】

	C（努力を要する）	B（おおむね満足できる）	A（十分満足できる）
知識・技能	- 保健の基礎的内容を理解していない。 - 自ら情報収集することができていない。	- 保健の基礎的内容を理解できる。 - 自ら教科書やインターネット等で情報を収集することができる。 - 調べた内容を理解できる。	保健の基礎内容を基に自己や社会の課題把握と解決方法の模索に活用できる。
思考・判断・表現	- 他者の話を聞くことができてない。 - 自己の考えを発言できていない。 - 学んだことや知りえた内容を要約することができない。	- 他者の発言を踏まえて自分の意見を述べるができる - 相手に伝えたいことを自分の言葉で表現することができる。	課題及び解決するための対策について、学習したことを基に、身近な社会生活と関連付けたり、理由を付け加えたりしながら具体的に説明することができる。
主体的に学習に取り組む態度	- 保健の学習について主体的に取り組むことができていない。 - 他者を理解し、尊重することができていない。	- 他者の意見や話し合いを通して、自分の考えを改善したり、参考にすることができる。 - 保健の学習について主体的に取り組むことができる。	- 学習した知識と実生活や社会全体と結び付け、試行錯誤しながら粘り強く取り組むことができる。 - 他者と共同して課題解決に取り組むことができる。

観点別学習状況の評価 教科：【 芸術 】 科目：【 美術Ⅰ 】

【学習指導要領に示された各教科の観点別評価】

知識・技能	芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。
思考・判断・表現	創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。
主体的に学習に取り組む態度	生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

【学習指導要領に示された各科目の観点別評価】

知識・技能	幅広い美術の知識を備え、そこから湧き出て来る豊富なイメージーションを実現し、それを日常生活にも活用出来るようにする為の高度な技能を修得する。
思考・判断・表現	美術の授業によって導き出されて来る美意識を高め、その確立された判断基準のもとに思考力を高めより高い表現力を生み出せる様にする。
主体的に学習に取り組む態度	高い美意識を確立し、それを実現するための強いモチベーションを培い、向上心を持って学びに向かえるような素晴らしい人間性を育成する。

【観点別評価基準】

	C（努力を要する）	B（おおむね満足できる）	A（十分満足できる）
知識・技能	美術の知識をが不十分で、創造的な作品とは言えず、日常生活でも活用していない。	美術の知識を備え、創造的に作品に表現し、日常生活でも活用している。	幅広い美術の知識を備え、創造的に作品に表現し、日常生活にも活用出来るようにする為の高度な技能を修得している。
思考・判断・表現	美意識を高め、自らの判断と思考による作品に仕上がっていない。	美意識を高め、自らの判断と思考によって作品に表現されている。	美意識を高め、自らの判断と思考によって作品に高度に表現されている。
主体的に学習に取り組む態度	美意識の確立と向上心が不十分で粘り強く学びに向かっている。	高い美意識を確立し、向上心をもって粘り強く学びに向かっている。	高い美意識を確立し、高い向上心と粘り強さで作品を高度に仕上げようとしている。

観点別学習状況の評価 教科：【 芸術 】 科目：【 書道Ⅰ 】

【学習指導要領に示された各教科の観点別評価】

知識・技能	芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。
思考・判断・表現	創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。
主体的に学習に取り組む態度	生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

【学習指導要領に示された各科目の観点別評価】

知識・技能	書の表現の方法や形式を幅広く理解している。書写能力を向上させるとともに、書の伝統に基づき作品を効果的に仕上げる。
思考・判断・表現	書の良さや美しさを感じ、意図に基づいて構想し表現したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考える。
主体的に学習に取り組む態度	主体的に書の表現及び鑑賞の幅広い活動に取り組もうとしている。

【観点別評価基準】

	C（努力を要する）	B（おおむね満足できる）	A（十分満足できる）
知識・技能	書の表現方法をあまり理解しておらず、作品の制作に反映されていない。	書の表現方法を理解し、書写能力の向上や作品の制作に取り組んでいる。	書の表現方法を幅広く理解し、書写能力が著しく向上し、作品の制作に反映されている。
思考・判断・表現	書の良さや美しさを他者と共有することが不十分で、作品に自らの意図や構想を取り入れ表現しているが、伝統や文化を踏まえていない。	書の良さや美しさを他者と共有し、伝統や文化を踏まえながら作品に自らの意図や構想を取り入れ表現している。	書の良さや美しさを他者の意見を踏まえながら自分なりにとらえ、伝統や文化を踏まえながら作品に自らの意図や構想を取り入れ表現しているとともに、言葉で表現している。
主体的に学習に取り組む態度	書の表現及び鑑賞の幅広い活動への取り組みが不十分である。	書の表現及び鑑賞の幅広い活動に取り組んでいる。	積極的に書の表現及び鑑賞の幅広い活動に取り組んでいる。

観点別学習状況の評価 教科：【 英語 】 科目：【 英語コミュニケーションⅠ 】

【学習指導要領に示された各教科の観点別評価】

知識・技能	○外国語の4技能（聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと）について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けている。 ○外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解している。
思考・判断・表現	○場面、目的、状況等に応じて、日常的な話題から時事問題や社会問題まで幅広い話題について、情報や考えなどを外国語で的確に理解したり適切に伝え合ったりしている。 ○聞いたり読んだりしたことなどを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現している。
主体的に学習に取り組む態度	○他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら、外国語で聞いたり読んだりしたことを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。 ○言語やその背景にある文化に対する関心を持って、自律的、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

【学習指導要領に示された各科目の観点別評価】

知識・技能	「知識」「英語の特徴やきまりに関する事項」を理解している状況の評価する。 「技能」「聞くこと」「読むこと」話されたり書かれたりする文章等を聞いたり読んだりして、その内容を捉える技能を身に付けている状況の評価する。 ・「話すこと〔やり取り〕」「話すこと〔発表〕」「書くこと」情報や考え、気持ちなどを、基本的な語句や文を用いて話したり書いたりして表現したり伝え合ったりするために必要な技能を身に付けている状況の評価する。
思考・判断・表現	・「聞くこと」「読むこと」 必要な情報を読み取り、話し手や書き手の意図を把握したり、概要や要点などを目的に応じて捉えている状況の評価する。 ・「話すこと〔やり取り〕」「話すこと〔発表〕」「書くこと」 情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して話したり書いたりして表現したり伝え合ったりしている状況の評価する。
主体的に学習に取り組む態度	「主体的に学習に取り組む態度」外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている状況の評価する。 ・「聞くこと」「読むこと」 話されたり書かれたりする文章を聞いたり読んだりして、必要な情報を読み取ったり読み取ったり、話し手や書き手の意図を把握したり、概要や要点などを目的に応じて捉えようとしてしている状況の評価する。 ・「話すこと〔やり取り〕」「話すこと〔発表〕」「書くこと」 情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して話したり書いたりして表現したり伝え合ったりしようとしている状況の評価する。 ・言語活動への取組に関して見通しを立てたり振り返ったりして自らの学習を自覚的に捉えている状況についても、特定の領域・単元だけではなく、年間を通じて評価する。

【観点別評価基準】

	C（努力を要する）	B（おおむね満足できる）	A（十分満足できる）
知識・技能	・英語の特徴やきまりに関する事項を理解できていない。 ・話されたり書かれたりする文章等を聞いたり読んだりして、その内容を捉える技能を身に付けていない。 ・情報や考え、気持ちなどを、基本的な語句や文を用いて話したり書いたりして表現したり伝え合ったりするために必要な技能を身に付けていない。	・英語の特徴やきまりに関する事項を理解できている。 ・話されたり書かれたりする文章等を聞いたり読んだりして、その内容を捉える技能を身に付けている。 ・情報や考え、気持ちなどを、基本的な語句や文を用いて話したり書いたりして表現したり伝え合ったりするために必要な技能を身に付けている。	・英語の特徴やきまりに関する事項を理解でき、実際のコミュニケーションにおいて活用できる。 ・話されたり書かれたりする文章等を聞いたり読んだりして、その内容を捉える技能を身に付け実際のコミュニケーションにおいて活用できる。 ・情報や考え、気持ちなどを、基本的な語句や文を用いて話したり書いたりして表現したり伝え合ったりするために必要な技能を身に付け実際のコミュニケーションにおいて活用できる。
思考・判断・表現	・必要な情報を読み取り、概要や要点などを捉えられない ・情報や考え、気持ちなどを、表現できない ・自己の考えを発言できない ・学んだことや知りえた内容を要約できない	・必要な情報を読み取り、概要や要点などを捉えられる ・情報や考え、気持ちなどを、表現できる ・自己の考えを発言できる ・学んだことや知りえた内容を要約できる	・必要な情報を読み取り、概要や要点などを捉えられ実際のコミュニケーションにおいて活用できる。 ・コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて情報や考え、気持ちなどを、表現できる。 ・コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて、伝え合える。 ・学んだことや知りえた内容を要約し、伝えることができる。
主体的に学習に取り組む態度	・外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしていない ・概要や要点などを目的に応じて捉えようとしていない ・情報や考え、気持ちなどを、表現したり伝え合ったりしようとしていない ・他者の話を聞けない ・自己の考えを発言しない	・外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている ・情報や考え、気持ちなどを、表現したり伝え合ったりしようとしている ・他者の話を聞くことができる ・自己の考えを発言することができる	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、外国語を用いて主体的に情報や考え、気持ちなどを、表現したり伝え合ったりしようとしている。 ・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手に配慮しながら、主体的に他者の話を聞くことができる。 ・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的に自己の考えを発言することができる。

観点別学習状況の評価 教科：【商業科】 科目：【ビジネス基礎】

【学習指導要領に示された各教科の観点別評価】

知識・技能	商業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けている。
思考・判断・表現	ビジネスに関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている。
主体的に学習に取り組む態度	職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的にかつ協同的に取り組む態度をみにつけている。

【学習指導要領に示された各科目の観点別評価】

知識・技能	ビジネスについて実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けている。
思考・判断・表現	ビジネスについて課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を身に付けている。
主体的に学習に取り組む態度	ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。

【観点別評価基準】

	C（努力を要する）	B（おおむね満足できる）	A（十分満足できる）
知識・技能	ビジネスについて理解していない。 ビジネスに関する知識と技術を身に付けていない。	ビジネスについて理解し、ビジネスに関する知識と技術を身に付けている。	ビジネスについて実務に即して体系的に理解し、ビジネスに関する知識と技術を身に付けている。
思考・判断・表現	ビジネスに関する課題を見いだすことができない。	ビジネスに関する課題を発見し、その対応策を考案することができる。	ビジネスに関する課題を発見するとともに、社会状況を踏まえ、課題を解決する努力ができる。
主体的に学習に取り組む態度	ビジネスの発展に、取り組もうとしていない。ビジネスに主体的・協働的に取り組む努力が必要である。	ビジネスの発展に主体的・協働的に取り組もうとしている。	ビジネスの発展に自ら学び、ねばり強く、主体的・協働的に取り組もうとしている。

観点別学習状況の評価

教科：【総合】

科目：【基礎学習Ⅰ】

【学習指導要領に示された各教科の観点別評価】

知識・技能	中学校までの基礎・基本的な内容を学び直すとともに、自分の考えや意見を簡単な文章で表現したり、与えられた問題を適切かつ効率よく処理する技能を身に付ける。
思考・判断・表現	中学校までの基礎・基本的な内容を含めた今までの学習事項を活用し、文章から情報を考察・表現する力や事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。
主体的に学習に取り組む態度	中学校までの既習事項を学び直すことで、その大切さを認識し、積極的に自分の基礎的な能力などを向上しようという態度、粘り強く取り組もうとする態度を養う。

【学習指導要領に示された各科目の観点別評価】

知識・技能	読み・書き及び計算における基礎・基本的な内容を学び直すとともに、自分の考えや意見を簡単な文章で表現したり、簡単な計算などを適切かつ効率よく処理する技能やを身に付ける。
思考・判断・表現	読み・書き及び計算における基礎・基本的な内容を含めた今までの学習事項を活用し、文章からあらすじや心情を考察・表現する力や事象を数式などに表現する力を養う。
主体的に学習に取り組む態度	読み・書き及び計算の大切さを認識し、積極的に自分の読解力や表現力、基礎的な計算能力などを向上しようという態度、粘り強く取り組もうとする態度を養う。

【観点別評価基準】

	C（努力を要する）	B（おおむね満足できる）	A（十分満足できる）
知識・技能	読み・書き及び計算における基礎・基本的な内容を理解できていない。	読み・書き及び計算における基礎的な内容を理解している。	読み・書き及び計算における基礎的な内容を基に、さらに考えをまとめたり、効率よく処理することができる。
思考・判断・表現	学んだことや知りえた内容を要約することができていない。	・学んだことや知りえた内容を要約することができる。 ・要約した内容から、相手に伝えたいことを自分の言葉で表現することができる。	・課題及び解決するための対策について、学習したことを基に、身近な社会生活と関連付けたり、理由を付け加えたりしながら具体的に説明することができる。
主体的に学習に取り組む態度	・基礎学習について主体的に取り組むことができていない。 ・他者を理解し、尊重することができていない。	・他者の意見や話し合いを通して、自分の考えを改善したり、参考にすることができる。 ・基礎学習の学習について主体的に取り組むことができる。	・学習した知識と実生活や社会全体と結び付け、試行錯誤しながら粘り強く取り組むことができる。 ・他者と共同して課題解決に取り組むことができる。